

**Ⅰ**【**歴史的仮名づかい】**と**【現代仮名づかい】を確認しよう！**

1. 「よろづ」②「ふる」③「でる」を現代仮名づかいに直し、すべてひらがなで書きなさい。

**Ⅱ　次の問いに答えなさい。**

答え①

**１** **【主語と述語】**この文はどのように直せば良いでしょう。

答え③

答え②

**１**　中学校の国語の授業で、「情報化社会を生きる私たちに必要なこと」というテーマの意見文を書いています。目標は、「構成を工夫して、自分の意見を明確に述べること」です。今日の授業では、ほぼ完成した意見文をグループ内で読んで話し合い、それを参考にして自分の意見文を推敲することになりました。次の文章は、同じグループの小森さんと村上さんが書いた意見文です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

　　文の内容を変えないように、傍線部「飲めます」を適切な形に直しなさい

①この町の特長は、豊かな自然に恵まれ、どの家庭の水道からも、おいしい水が飲めます。

答え①

**１**　中学校の国語の授業で、「情報化社会を生きる私たちに必要なこと」というテーマの意見文を書いています。目標は、「構成を工夫して、自分の意見を明確に述べること」です。今日の授業では、ほぼ完成した意見文をグループ内で読んで話し合い、それを参考にして自分の意見文を推敲することになりました。次の文章は、同じグループの小森さんと村上さんが書いた意見文です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

 　　　　 田中さんは、②の文末を「よく確かめなかった**から**です。」と直しましたが、まだちょっと不自然な感じがしています。

秦野市課題解決教材【中学校・国語】

➡➡他の「推敲」もポイントを確認しよう！

②忘れ物をした原因は、かばんの中身をよく確かめなかった。

**１**　中学校の国語の授業で、「情報化社会を生きる私たちに必要なこと」というテーマの意見文を書いています。目標は、「構成を工夫して、自分の意見を明確に述べること」です。今日の授業では、ほぼ完成した意見文をグループ内で読んで話し合い、それを参考にして自分の意見文を推敲することになりました。次の文章は、同じグループの小森さんと村上さんが書いた意見文です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

さらに適切な形に直して全文を書きなさい。

**２ 【語彙と活用】「もどかしい」は「思い通りにならないでイライラする様子」を表す形容詞です。**「もどかしい」または、「もどかしかった」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「どのような様子」が「もどかしい」のかが分かるように書くこと。

答え②

➡聞き慣れない言葉に出会ったら、使い方を調べてみよう。　　➡「いつか使ってみたい言葉」を集めてみよう。

答え

Ⅲ　次の【物語の一部】と【図鑑の説明】を読んで、問いに答えなさい。

【物語の一部】

【ここまでのあらすじ】少年時代、ランプの明るさに驚いた巳之助(みのすけ)は、ランプ売りになる。暗かった村の家々が明るくなっていくのを喜んでいたが、やがて町には電気が通り始める。

さてある日、巳之助がランプの芯(しん)を仕入れに大野の町へやってくると、五、六人の人夫が道のはたに穴を掘り、太い長い柱を立てているのを見た。その柱の上の方には腕のような木が二本ついていて、その①腕木には②白い瀬戸物のだるまさんのようなものがいくつかのっていた。こんな奇妙なものを道のわきに立てて何にするのだろう、と思いながら少し先にゆくと、また道ばたに同じような高い柱が立っていて、それには雀(すずめ)が腕木にとまって鳴いていた。

この奇妙な高い柱は五十メートルぐらい間をおいては、道のわきに立っていた。

巳之助はついに、ひなたでうどんを乾(ほ)している人にきいてみた。すると、うどんやは「電気とやらいうもんが今度※ひけるだげな。そいでもう、ランプはいらんようになるだげな」と答えた。

巳之助にはよくのみこめなかった。電気のことなどまるで知らなかったからだ。ランプのかわりになるものらしいのだが、そうとすれば、電気というものは「あかり」にちがいあるまい。「あかり」なら、家の中にともせばいいわけで、何もあんなとてつもない柱を※道のくろに何本もおっ立てることはないじゃないかと、巳之助は思ったのである。

それから一月ほどたって、巳之助がまた大野へ行くと、この間立てられた道のはたの太い柱には、③黒い綱のようなものが数本わたされてあった。黒い綱は、柱の腕木にのっているだるまさんの頭を一まきして次の柱へわたされ、そこでまただるまさんの頭を一まきして次の柱にわたされ、こうしてどこまでも続いていた。

注意してよく見ると、ところどころの柱から黒い綱が二本ずつだるまさんの頭のところで別れて、家の軒端(のきば)につながれているのであった。

「へへえ、電気とやらいうもんは「あかり」がともるもんかと思ったら、これはまるで綱じゃねえか。雀や燕(つばめ)のええ休み場というもんよ」

と巳之助が一人であざわらいながら、知合いの甘酒屋にはいってゆくと、いつも土間(どま)のまん中の飯台の上につるしてあった大きなランプが、横の壁のあたりに取りかたづけられて、あとにはそのランプをずっと小さくしたような、④石油入れのついていない、変なかっこうのランプが、丈夫そうな綱で天井からぶらさげられてあった。

「なんだやい、変なものを吊したじゃねえか。あのランプはどこか悪くでもなったかやい」

と巳之助はきいた。すると甘酒屋が、

「ありゃ、こんどひけた電気というもんだ。火事の心配がのうて、明るうて、マッチはいらぬし、なかなか便利なもんだ」

と答えた。

「ヘッ、へんてこれんなものをぶらさげたもんよ。これじゃ甘酒屋の店も何だか間がぬけてしまった。客もへるだろうよ」

甘酒屋は、相手がランプ売であることに気がついたので、電灯の便利なことはもういわなかった。

秦野市課題解決教材【中学校・国語】

「なア、甘酒屋のとッつあん。見なよ、あの天井のとこを。ながねんのランプの煤(すす)であそこだけ真っ黒になっとるに。ランプはもうあそこに居ついてしまったんだ。今になって電気たらいう便利なもんができたからとて、あそこからはずされて、あんな壁のすみっこにひっかけられるのは、ランプがかわいそうよ」

こんなふうに巳之助はランプの肩をもって、電灯のよいことはみとめなかった。

ところでまもなく晩になって、誰もマッチ一本すらなかったのに、とつぜん甘酒屋の店が真昼のように明るくなったので、巳之助はびっくりした。あまり明るいので、巳之助は思わずうしろをふりむいて見たほどだった。

「巳之さん、これが電気だよ」

巳之助は歯をくいしばって、ながいあいだ電灯を見つめていた。敵(かたき)でもにらんでいるようなかおつきであった。あまり見つめていて眼(め)のたまが痛くなったほどだった。

「巳之さん、そういっちゃ何だが、とてもランプで太刀(たち)うちはできないよ。ちょっと外へくびを出して町通りを見てごらんよ」

巳之助はむっつりと入口の障子(しょうじ)をあけて、通りをながめた。どこの家どこの店にも、甘酒屋のと同じように明かるい電灯がともっていた。光は家の中にあまって、道の上にまでこぼれ出ていた。ランプを見なれていた巳之助にはまぶしすぎるほどのあかりだった。巳之助は、くやしさに肩でいきをしながら、これも長い間ながめていた。

（新見南吉「おじいさんのランプ」による）

※ひけるだげな＝ひけるのだそうだ。

※道のくろ＝道のはし

【図鑑の説明】



一　次のＡからＤまでの巳之助の様子を、【物語の一部】の展開に沿って順番に並べ替えるとどのようになりますか。Ａに続けて、Ｂ、Ｃ、Ｄを適切に並べ替えて書きなさい。

**条件１**　【物語の一部】の　　　　の中のどの部分についてよく分かるようになったのかを明確にして書くこと。

**条件２**　条件１で取り上げた部分について、どのようなことが分かったのかを【図鑑の説明】の内容に触れて書くこと。

答え

答え

Ａ　電気のことを知らずよくのみこめない。

Ｂ　電灯がたくさんの家でともっていることを目にし、悔しさを感じる。

Ｃ　電柱から家に引かれた電線を見て、馬鹿にする。

Ｄ　初めて電灯の明るさに触れ、驚きを感じる。

**Ａ**

答え

二　【物語の一部】に書かれている事柄について、【図鑑の説明】から分かることとして最も適切なものを、次の１から４までの中

答え

から一つ選びなさい。

１　傍線部①「腕木」とはどのようなものか。

２　傍線部②「白い瀬戸物のだるまさんのようなもの」とはどのようなものか。

３　傍線部③「黒い綱」とはどのようなものか。

４　傍線部④「石油入れ」とはどのようなものか。

三　あなたは、【図鑑の説明】を読むことで、【物語の一部】の　　　　の中のどの部分についてよく分かるようになりましたか。よく分かるようになった部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを、次の**条件１**と**条件２**にしたがって書きなさい。

秦野市課題解決教材【中学校・国語】

　　　なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

➡答えはひとつじゃない！　自分の気づいたことをを書いてみよう

Ⅳ　資料をもとに、自分の意見や考えを書く。

秦野市課題解決教材【中学校・国語】

※「南海トラフ地震」

駿河湾から九州東方沖にのびる海底のくぼみ（トラフ）で起きるおそれがある地震。政府は、最も大きなマグニチュード９・１の地震が起きると、２１府県で震度６強以上の強い地震、８都県を２０メートル以上の津波がおそうと想定している。

「南海トラフ地震」は発生すると思いますか

「南海トラフ地震」についてどう思いますか

大地震に備えてとっている対策　（複数回答）

「南海トラフ地震」という言葉を知っていますか

➡別紙に記入。　まずはチャレンジしてみよう！

メモ

【条件】①二つ以上の資料を参考にして書くこと。

②どの資料から読み取れた内容であるか分かるように書くこと。

③二段落以上の構成で書くこと。

次の資料は「南海トラフ地震」に対する市民の意識調査をまとめたものです。これらの資料から分かることを基にして、今後の「巨大地震への対策」として、あなたが必要と考えることを、次の【条件】にしたがって書きなさい。

**資料 １**

**資料 ４**

**資料 ３**

**資料 ２**